

■ 河川・水路の水質

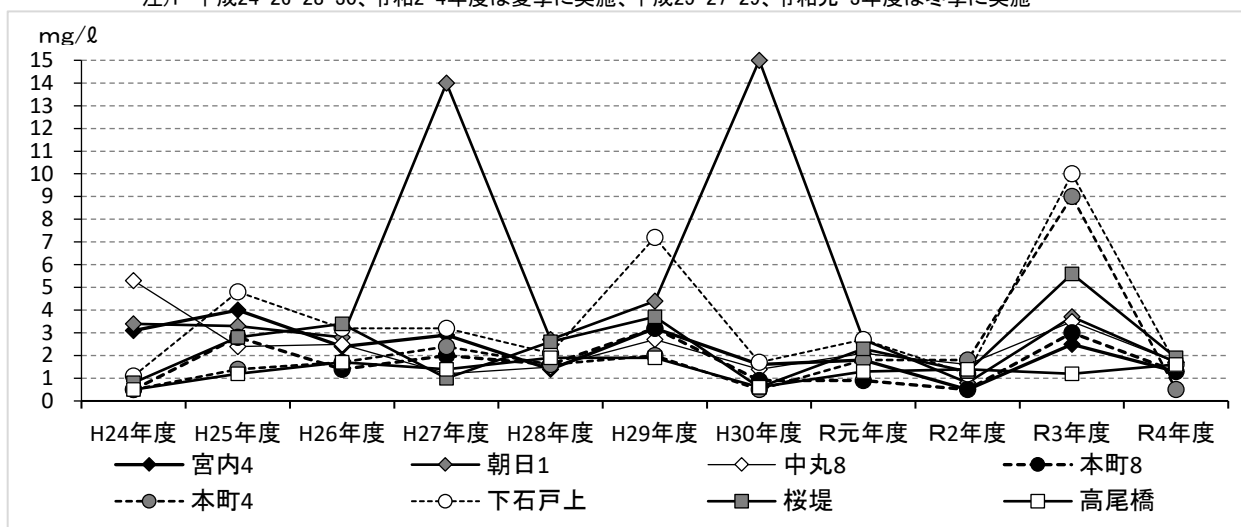
生物化学的酸素要求量(BOD)の推移

(mg/l)

	利根川水系			荒川水系				
	谷田川用水路		梅沢水路	江川(勝林水路)			城ヶ谷堤下水路	荒川
	宮内4	朝日1	中丸8	本町8	本町4	下石戸上	桜堤	高尾橋
H24年度	3.1	3.4	5.3	0.5	0.5	1.1	0.8	0.5
H25年度	4.0	3.3	2.4	2.8	1.4	4.8	2.8	1.2
H26年度	2.4	2.8	2.5	1.4	1.7	3.2	3.4	1.7
H27年度	2.9	14.0	1.2	2.0	2.4	3.2	1.0	1.4
H28年度	1.4	2.7	1.5	1.6	1.6	2.1	2.6	1.9
H29年度	3.2	4.4	2.7	3.2	2.0	7.2	3.7	1.9
H30年度	1.6	15.0	1.4	0.9	0.5	1.7	0.6	0.6
R元年度	1.8	2.7	2.1	0.9	1.8	2.7	2.3	1.3
R2年度	0.5	0.8	1.6	0.5	1.8	1.2	1.3	1.4
R3年度	2.5	3.7	3.5	3.0	9.0	10.0	5.6	1.2
R4年度	1.3	1.7	1.7	1.3	0.5	1.6	1.9	1.6

※北本市環境基本計画年次報告書／北本市より

注)1 平成24・26・28・30、令和2・4年度は夏季に実施、平成25・27・29、令和元・3年度は冬季に実施



市では、下図の8地点を水質調査地点として定め、毎年水質状況の確認を行っています。
市内の河川や水路の水質は、生物化学的酸素要求量（BOD）から見ると、荒川は環境基準（2mg/l以下）を達成しています。その他の水路では、水路や採水日（季節や年）により多少のバラつきがあります。



◆生物化学的酸素要求量(BOD)

河川や排出水、下水等の汚濁の程度を示す代表的な指標の一つで、水中の有機物質が微生物の働きによって分解されるときに消費される酸素の量です。BODの値が大きいほど水中の有機物質が多く、水が汚れているといえます。